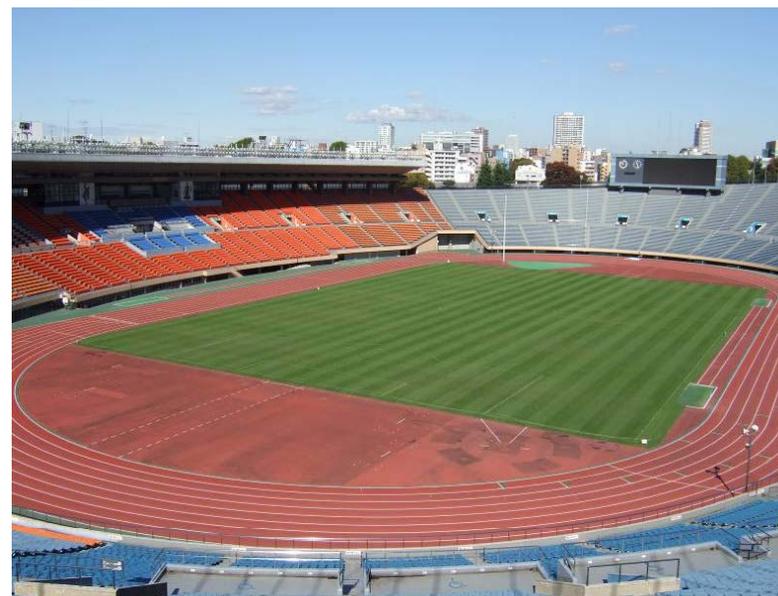


国立霞ヶ丘競技場の沿革

■ 経過概要

1958年 3月	国立競技場竣工
5月	第3回アジア競技大会
1964年10月	第18回オリンピック東京大会
1967年 8月	第5回ユニバーシアード競技大会
1981年 2月	サッカーヨタカップ（2001年12月まで開催）
1991年 8月	第3回世界陸上競技選手権大会
1993年 5月	サッカーJリーグ 開幕式・開幕戦
2003年 9月	ジャパンラグビートップリーグ 開幕戦
2008年 3月	設立50年



■ 営業状況（平成22年度）

- ・稼働日数 154日（スポーツ利用117日・一般利用37日）
- ・総入場者数 894,296人

■ 施設の現状

- ・敷地面積 71,707㎡（建築面積：33,716㎡・スタンド面積：25,346㎡）
- ・構造等 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造及び鉄骨鉄筋コンクリート造5階建
- ・陸上走路 400m・第1種公認8レーン
- ・グラウンド 107m×71m（7,597㎡）夏芝・冬芝の切替により常緑を保っている。
- ・観客席 54,224人（車椅子席40席を含む。）
- ・その他 体育館・室内水泳場・トレーニングセンター・スポーツ博物館・図書館